

## 伝えよう！みんなで目指すSDGs 『アクティビティについて』

### アクティビティとは

どちらの授業の方が、楽しく、自分で考えて理解できそうですか？

A「先生の話だけを聞き続ける授業」

B「写真から読み取ったり、隣やグループで話し合ったり、議論したりする授業」

おそらく、Bですよね。アクティビティとは、まさに2つ目にあるしかけのことです。

**アクティビティ** → 内容について伝えたいことを、体験してもらったり、ゲーム形式で悩ませたりすることで、『なるほど!』とか『考えよう!』と思わせるしかけ

### 初級アクティビティの例

クイズ	方法：重要な情報や、伝えたいことの内容をクイズにする 例) 3択クイズ、〇×クイズ 目的：意外な答えで、情報を印象的に伝える
多数決	方法：2、3個の選択肢を用意して、当てはまるところに手を挙げてもらう 目的：人によって色々な考え方があることを体感する
話し合い	方法：となりや、数人のグループで話し合ってもらう *制限時間や、何を考えるのかがはっきりわかることが重要 目的：意見を共有したり、深めたりする
フォトランゲージ	方法：写真を1枚わたして、場所や内容を予想してもらう方法 感想を聞くこともできる 目的：内容に興味をもつ。文字よりも印象的に内容を伝える

### 上級アクティビティの例

ロールプレイ	方法：何かの役をやってもらい、実際にその身になって考えてもらう 目的：あなたならどうする？どう感じる？と聞く
プランニング	方法：個人やグループで、何かの問題の解決方法を考えてもらう 目的：あなたならどうする？と聞く
ランキング	方法：重要だと思う順番に、いくつかの言葉や情報を、並びかえてもらう 目的：順番をつける難しさを体感する
ランキングクイズ	方法：多い順などを予想して、いくつかの言葉や情報を、並びかえてもらう 目的：意外な答えで、情報を印象的に伝える
見える化	方法：意見を決めて、当てはまる場所に名前を書いたふせんをはってもらう 目的：人によって色々な考え方があることを体感する